

# 第17回計測自動制御学会 システムインテグレーション部門講演会 (SI2016)

田中孝之\*・川端邦明\*\*

\* 北海道大学大学院情報科学研究科 北海道札幌市北区北 14 西 9  
 \*\* 日本原子力研究開発機構 福島県双葉郡楳葉町大字山田岡字仲丸 1-22  
 \* Graduate school of Information Science and Technology, Hokkaido University, Kita 14 Nishi 9, Kita-ku, Sapporo, Hokkaido, Japan  
 \*\* Japan Atomic Energy Agency, 1-22 Nakamaru, Yamada-oka, Narahamachi, Futaba, Fukushima, Japan

\* E-mail: ttanaka@ssi.ist.hokudai.ac.jp  
 J.L.0007/17/5607-0548 ©2017 SICE

## 1. はじめに

2016年12月15日(木)から17日(土), 札幌コンベンションセンター(北海道札幌市)において, 第17回計測自動制御学会システムインテグレーション(SI)部門講演会(SI2016)を開催した. SI部門に限らず, SICE他部門や協賛団体等, 多くの関係者に講演, 参加いただいた. ここに参加者への感謝の意を表し, SI2016開催概要を報告する.

## 2. SI2016開催概要

SI講演会は, 高機能化・複雑化するシステムの諸問題を解決し, システムの設計論を開拓・構築するため, 人間・社会・人工物が関わるさまざまな分野における俯瞰的システムインテグレーションをテーマとしている. SI2016では846件の講演があり, 1305名が参加し, いずれも過去最大規模での開催となった. 本講演会トピックがロボット, 防災・減災, 医療・福祉, 環境, メカトロニクス, 人間機械系, 情報・メディア, セキュリティ, バイオ, エネルギー, システム論など多岐にわたり, 多くの分野からの講演, 参加があった.

SI2016は「分野横断と社会実装」を講演会テーマとして掲げ, 60件のオーガナイズドセッションを中心にプログラムを構成した. 初の試みとして複数のオーガナイズドセッションを融合したジョイントセッションと, 実機実演とポスター講演によるデモンストレーションセッションを企画した. SI講演会が目指す俯瞰的なシステムインテグレーションをより加速する取り組みとして, いずれの企画も盛況であった. さらに, 4件の分野横断型オープンフォーラムを企画して, 一般へのSI部門活動の周知に努めるとともに, SI講演者に対して, 新たな技術課題の提供を行った.

## 3. 特別講演会・企画

まず, SI/SII2016合同特別講演として, MIT Media LabのProf. Hiroshi Ishiiより, “TRANSFORM: Beyond Pixels, Towards Radical Atoms”と題した講演をいただいた(写真1). Tangible Bits, Radical Atoms等のvision-driven design, Human Computer Interaction researchといった数々の研究成果をご紹介いただき, 研究開発の心構え, ビジョンについて講演いただいた. 演



写真1 Prof. IshiiによるSI/SII2016合同特別講演

者ご厚意によって, 講演の様相をSI2016ホームページに掲載いただくこととなった.

つぎに, 2件のSI2016特別講演を行った. アクティブリンク株式会社代表取締役社長 藤本弘道氏より「パワーバリアレス社会への挑戦」と題した講演をいただいた. 松下電器産業株式会社内ベンチャーとして設立された同社の変遷, パワーアシスト機器の開発方針, 社会創造ビジョンについて紹介いただいた. デンマーク大使館投資部門長 中島健祐氏には「デンマークにおける先進システムの社会実装とデザインの戦略的活用」と題した講演をいただいた. Design driven innovationをキーワードとして, 先進技術の柔軟な社会実装と社会実装を理念として支える人間中心主義, 多様性と複雑性を融和させるデザインの戦略的活用がデンマーク社会の中で高度に調和していることにより, 小規模で省資源国である同国が俯瞰的なシステムインテグレーションによって如何に発展しているか講演いただいた.

このほか, 教材体験会や機器展示を実施した. 会期中日には, キリンビール園中島公園本店を貸し切り, ジンギスカンや蟹などの北海道の幸を肴に, 参加者による懇談を深めた.

## 4. さいごに

次回SI2017は, 本年12月20日~22日, 仙台国際センター(宮城県仙台市)にて開催予定である. 新たな講演方式での講演会となる予定であり, さらに魅力的な講演会への発展が期待できる. SI部門に限らず, SICE会員皆様にも多数参加いただき, 部門間の交流を活発化していただきたい.  
 (2017年5月10日受付)